

スクール School ウオッチ

VOL.8
五月丘小学校編

市内小学校を巡り、いけだっ子の“今”をレポート!



みんなで考え出すことで きずなを深める五月祭

高学年と低学年がペアになって実施する五月祭。子どもたちが自らアイデアを出し、問題を解決していくことで、大きく成長する機会となっています。

ペア学級の下級生と交流



東 ゆきのさん(6年)

みんなから頼られるリーダーになるよ!

昨年の五月祭



新1年生がとってもかわいい!一緒に回るのが楽しみ!



大西 乃愛さん(6年)

自分たちで計画から 実行まで

五月丘小学校の五月祭は、高学年と低学年がペア学級(6年と1年、5年と3年、4年と2年)となって、体験ゲームやクイズなど自分たちの楽しい遊びをつくる1学期の恒例行事です。

高学年がリーダーシップをとって出し物を決め、ポスター作りなどの準備や当日の運営はペア学級で行います。こんな風にしたらもっと面白くなると、みんなでアイデアを出し合って、当日のぎりぎりまで子どもたちは試行錯誤します。高学年の子どもたちは「自分たちで計画を立てて、実行していくことが楽しい」と自主性を高め、低学年の子どもたちはそんなお兄さん・お姉さんの姿に憧れて成長する機会になっています。先生はその活動を見守りながら「五月祭を通して子どもたちのきずなが深まり、クラスが結束します」と、互いの成長を実感されるそうです。

今月の小学校 五月丘小学校

昭和35(1960)年に市内7番目の小学校として池田小学校の仮校舎で開校。2年後に完成した新校舎に移転しました。現在の児童在籍数は395人(5月15日時点)。校舎の北側の窓には四季を

通じて緑豊かな自然に恵まれた五月山が間近に迫り、西と南の窓からは池田市街が見渡せます。家庭や地域との連携も盛んで、児童は恵まれた教育環境のなかでのびのびと育っています。



▲校舎からの眺望

▶次回は、呉服小学校を紹介します。【問い合わせ先】学校教育推進課 ☎754・6293